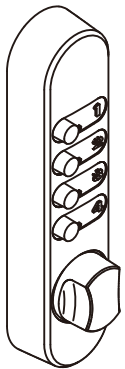


内外ボタン錠〈掘込み本締錠両面タイプ〉 取扱説明書（お施主様向）

保存版

このたびは、YKKAP 商品をご採用いただき誠に、ありがとうございます。
本取扱説明書は施工完了後、お施主様にお渡しください。
この説明書は必ずお読みの上、保管してください。



対象品番
・4K-12634

防犯上、定期的に暗証番号の変更をされますようおすすめ致します。

〈暗証番号の記録〉

	室 外 側				室 内 側			
ボタンNo.	1	2	3	4	1	2	3	4
年 月 日								
年 月 日								
年 月 日								
年 月 日								
年 月 日								

内 外 ボ タ ン 錠 保 証 書

お買い上げ日から2 年間は、無料で修理を行なうことをお約束致します。
但し、誤用、取り扱いの不注意、災害、不当な修理や改造等に起因する
故障による場合、さらに本証のお買い上げ日及び販売店名の記入のない
場合は、保障期間内でも有料修理になります。

機 種 名： 内外ボタン錠 〈掘込み本締錠両面タイプ〉

お買い上げ日： 年 月 日 保証期間：お買い上げ日より2 年間

販売店
住所・店名

品質ロット No.

検印

注意 危険防止の為に以下をお読みください。

■取付ねじのゆるみ

- ・各部取付ねじのゆるみは、防犯及び落下防止の為に定期的に増し締めしてください。

■他の用途への使用

- ・ボタン錠にぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険です。

◆操作上の注意 （故障原因となります）

- ・製品の分解、改造はしないでください。
- ・デッドボルトを突き出させた状態で扉を閉めないでください。
- ・ボタンを押しながら、つまみの操作をしないでください。
- ・主錠・補助錠はかならず施錠してからボタン錠を施錠してください。

◆永くご使用頂くために

- ・錠ケースへの潤滑材使用はさけてください。
- ・表面の手入は柔らかな布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を使用してください。水をかけて丸洗いする事は、さけてください。
- ・製品の動作部に塗布している油分が、使用当初や長期間使用されなかった後などには多少固くなり動作が鈍くなる場合がありますが、故障ではありません。何度か操作されますとスムーズに動くようになります。

販売元： YKK AP株式会社

商品に関するご相談、お問い合わせは
お客様相談室

受付時間 月～土 9:00～17:00
（日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く）

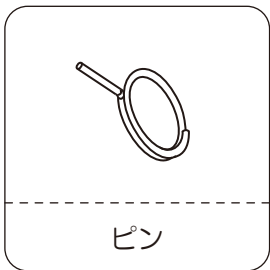
0120-20-4134

製造元： 株式会社 長沢製作所

本社／〒355-0204 埼玉県比企郡嵐山町花見台11-3 TEL 0493-63-1151

各部の名称と確認

操作部名称



ピン

取付ねじ
（家側のみ）

記憶番号ロック
（家側のみ）



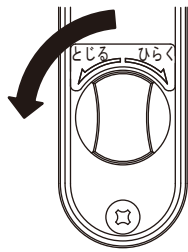
ピン挿入穴

ボタン

つまみ

基本操作

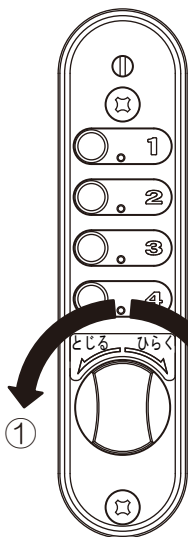
施錠



とじる方向につまみを回します

とじる方向はボタンを押した間違えた場合のリセットの役目もあります

解錠



① とじる方向につまみを回します

工場出荷時は「0-0-0-0」で
ボタンを押さずに解錠できます

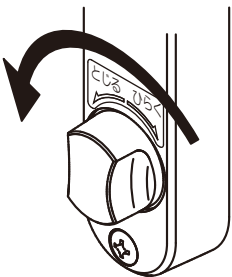
② 記憶番号を入力します
記憶番号「3-1-1-0」の場合
ボタン1 を3回
ボタン2 を1回
ボタン3 を1回
ボタン4 を0回（押さない）
確実に奥まで押します

※ボタンを押した間違えた場合は、
①から再度操作し直します

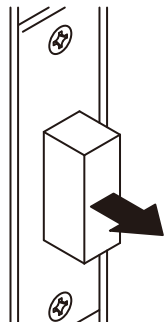
③「ひらく」方向につまみを回すとボタン錠が解錠できます

※8 回以上押すとボタンが戻らなくなります
その場合は①から再度操作し直します

記憶番号を設定する前に



つまみを回す



デッドボルトが
飛び出す

表示シールが正しく
貼られていることを
確かめてください

『とじる』の向きに
つまみを回すとデッド
ボルトが飛び出すのが
正しい向きです

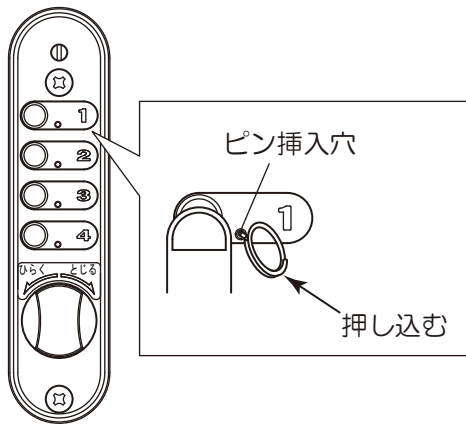
記憶番号の設定

※ 必ず扉を開いた状態にして家側・道路側ともに行ってください

※ 記憶番号が設定されている場合は **記憶番号のクリア** をしてから設定してください

工場出荷時は「0-0-0-0」（未設定）なのでクリアの必要はありません

1



設定するボタンの
ピン挿入穴にピンをさし
ピンを押し込みながら
ボタンを押します

1つのボタンにつき
7回まで設定できます

記憶番号「3-1-1-0」にする場合
ボタン1を3回
ボタン2を1回
ボタン3を1回
ボタン4を0回（押さない）

2

扉を開けたまま、施錠→番号入力→解錠の動作をして確認してください

3

反対側も同様に設定して、施錠・解錠ができるかを確認してください

※ 家側・道路側で異なる記憶番号を設定することもできます
※ 防犯上、簡単に予想される記憶番号は避けてください
※ 記憶番号「3-1-1-0」も取説で例に挙げているのでおすすめできません

記憶番号のクリア

※ 必ず扉を開いた状態にして行ってください

記憶番号のクリアは右のチェック欄を活用して順序どおりに
行ってください

1

とじる
家側・道路側両方のつまみを
とじるの方向に回します

2

家側・道路側両方に現在設定されている
記憶番号を入力します
入力後、つまみはまわさないでください

3

家側
マイナスドライバーで家側の
記憶番号ロックを回します

※記憶番号ロックを回すことで家側・道路側
両方の番号をクリアできる状態になります

4

ピン挿入穴
ピン挿入穴にピンをさし
押し込みながら左右に傾けます
家側・道路側両方の
ボタン1からボタン4まで
同様の操作をします

2~3往復

5

家側の記憶番号ロックを戻します

6

家側・道路側両方のつまみを回して
自由に施錠・解錠ができるか確認して
ください

※ **記憶番号の設定** の手順で新しい記憶番号を設定してください

←わからなくなった場合、手順を間違えた場合は「1」つまみをとじる方向に回すに戻ってください

記憶番号を忘れたとき、設定番号がわからなくなったときは

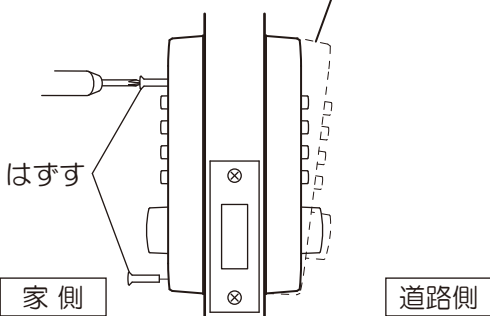
ボタン錠を取り外します

1

ねじを外しボタン錠を外します

注意

このときボタン錠を落とさないよう
ご注意ください（特に道路側）



2

錠のデッドボルトがでている時は
マイナスドライバーなどで
デッドボルトをおさめます
扉は開けておきます

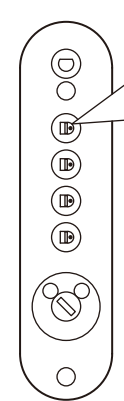


記憶番号を確認します

3

ボタン錠
裏面

つまみをとじるの方向に回します
ボタン錠裏面の確認窓を見ながらボタンを押します



マーク
確認窓

ボタンを押すとマークが
45度ずつ回ります

直線側 丸い側

マークが
丸い側を
向いている

マークが
丸い側を向
いていない

マークが確認窓の丸い側に向くまでボタンを押した回数が記憶番号です
確認した記憶番号をメモしてください
※この時つまみは回さないでください

回数が分からなくなったら
『つまみをとじるの方向に回す』
からやり直してください

4

家側

ねじで
固定する

ねじ穴

道路側

錠のデッドボルトが
出ていないことを
確認します

道路側ボタン錠→
家側ボタン錠の順に
扉に取り付けます
家側からねじで
固定してください
（ねじ穴のある方が
家側のボタン錠）

5

ボタン錠取り付け後、扉を開けたまま 施錠→番号入力→解錠の操作をして
③でメモした記憶番号を確認してください

※ 記憶番号の設定をしない時は **記憶番号のクリア** → **記憶番号の設定** の順番でおこなってください